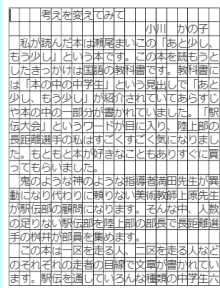


【取組内容3】夏休みのタブレット端末持ち帰り

生徒の学習の一層の充実を図るため、タブレット端末の持ち帰りを実施した。事前に情報担当や各担任から使用方法や情報モラルについて指導し、端末を確認した上で持たせた。以下の①～③の実践を行った。

①

国語科 読書感想文
 字数を確認しやすいように
 ドキュメントで400字原稿用
 紙のシートを作成した。



成果：加除修正がしやすくなった。

②

技術科 栽培記録
 スライドで作成。授業で栽培計
 画を立て、家庭で観察記録を
 付けた。



成果：写真を貼ることで、取り組みやすくなった。

③

活用状況アンケート

生徒の活用の状況を確認するため、2週間に1度アンケートを実施した。

＜アンケートの項目例＞

- ・活用ルールが守れているか
- ・破損していないか
- ・一日の活用時間
- ・どのような学習に活用しているか

夏休みタブレット型端末活用アンケート

情報担当よりアンケートです。タブレット型端末は適切に活用できていますか？
 アンケートに答えて「送信」ボタンを押してください。全員回答です。

成果：家庭での活用状況を把握することができた。

事前の指導や活用状況アンケートにより、トラブルなく持ち帰りを実施することができた。端末を活用することで、授業と家庭学習が一体化し、学習が充実した。3つの実践以外にも、総合的な学習の時間の個人テーマの追究活動、合唱練習、生徒会活動や部活動、自由研究などに活用する生徒もいた。また、教師側としては、夏休み中の提出物のチェックが可能となり、校務の効率化を図ることができた。

【取組内容2】 動画教材を活用した情報モラルの指導

文部科学省の動画教材を使って、全校一斉で情報モラル指導（情報の記録性、公開性の重大さ）を行った。

①動画を視聴する

文部科学省の情報モラル動画教材を視聴する。
教材8「情報の記録性、公開性の重大さ」導入編 1、3（2'33）
リンク先URL <https://youtu.be/3GdcxuK8TIE>

3年2組



3年1組



③グループで共有する

個別に考えたことを3～4人のグループで意見交流する。



②個別で考える

動画教材を見て、誰にどんな影響が考えられるか各自で考える。（スプレッドシートで共有）

年組番号	誰にどんな影響が考えられるか	
9101	まさや みなみ あやの ゆき	言いふらしたらあとで後悔しそう。 言いふらされたら困る。 止めなかったから責任がある。 肖像権の侵害

④振り返りをする

今後情報発信の際に気を付けていきたいことを考える。

情報を発信するときに気を付けること

写真は安易に投稿しない。投稿するときには、許可を取る。そこまで多くの人が投稿を見ないから大丈夫だろうという意識を捨てる。先のことを考える。

動画教材を活用することで、リモートで全校生徒に同時に指導することができた。また、対話的な活動を通して、情報発信はさまざまな面での影響を考えた上で行おうという実践意欲が身に付いた。今後も計画的に情報モラルについて考える機会を作ることで、生徒の意識を高めたい。

【取組内容 1】 不登校・保健室登校生徒への学びの保障

不登校や保健室登校の生徒が、リモートで授業を受けることができるようにしている。

① 予定を確認する

Google classroomに授業の予定を載せておき、確認できるようにする。

② リモート授業を受ける

Google classroomのMeet機能を使ってリモート接続し、リモート授業を受ける。

2月2日（金）の予定

- 1 国語・・・故郷（リモートあり）
- 2 技術・・・生活を快適にしよう（リモートあり）
- 3 数学・・・二次方程式（リモートあり）
- 4 英語・・・Unit5（リモートあり）
- 5 総合・・・庄内未来研究所
- 6 総合・・・庄内未来研究所

リモート授業の実施により、不登校や保健室登校であっても学習が遅れるという心配が軽減された。クラスルームでワークシートや資料を配付することができるため、教室にいなくても授業に参加することができた。

